

厚生労働行政推進調査事業成果報告会

教育訓練の事例紹介

「GDP教育支援サービス」



 DP Network
<http://www.dpn.co.jp>

DPネットワーク(株) 森田 浩造

令和2年1月27日
メルパルク東京ホール

DPネットワーク 会社概要

会社名	DPネットワーク株式会社 (Dia Pharmaceutical)
代表者	取締役社長 若林 仁
所在地	本社・東京営業所 〒340-0833 埼玉県八潮市大字西袋3番地3 大阪営業所 〒567-0066 大阪府茨木市下井町1番23号
事業目的	陸上運送業(貨物利用運送事業)
設立年月日	2011年11月1日
資本金	1億750万円
出資会社	三菱倉庫(株)、(株)東京運搬社、もりか運送(株)、(株)メディパルホールディングス



2.4 教育訓練(1)

- 2.4.1 医薬品の仕入、保管及び供給業務に関与する全ての職員は、本ガイドラインの要求事項に関する教育訓練を受講すること。
- 2.4.2 職員は、手順書に基づき、また文書化された教育訓練プログラムに従い、各自の役割に関連ある導入及び継続的教育訓練を受けること。責任者も、定期的な教育訓練を通じて本ガイドラインに関する能力を維持すること。また、卸売販売業者等の経営陣も本ガイドラインに関する教育を受けること。

課題① (2.4.1) GDP要求事項に関する教育訓練は、
業務に関わる全ての職員に対し必要

課題② (2.4.2) 教育訓練プログラムに従い、継続的に教育訓練を受けることが必要

2.4 教育訓練(2)

- 2.4.3 教育訓練には、製品の識別及び流通経路への偽造医薬品の侵入防止に関する事項も含めること。
- 2.4.4 より厳格な取扱い条件が求められる製品を取扱う職員は、特別な教育訓練を受けること。そのような製品には例えば、毒薬劇薬、放射性医薬品、乱用されるリスクのある製品(麻薬、覚せい剤原料及び向精神薬を含む)、及び温度の影響を受けやすい製品(冷蔵品等)がある。
- 2.4.5 全ての教育記録を保管し、教育訓練の効果を定期的に評価し記録すること。

課題③ (2.4.3-4)教育訓練には以下の教育も**必要**

- 偽造医薬品の侵入防止に関する対策
- 毒薬劇薬、放射性医薬品、麻薬、覚せい剤原料、向精神薬等の取扱い
- 温度の影響を受けやすい製品(冷蔵品等)の取扱い

課題④ (2.4.5)教育記録は保管し、その効果を定期的に評価し記録することが必要

教育訓練支援／^{*}DP-Cool”インフラの活用

教育訓練（第2章“職員”、第1章&第7章“外部委託業務”）

■課題①～④ 必要

GDP要求事項に関する教育訓練を関係者全員に、プログラムに従い継続的に、偽造医薬品の侵入防止など特別な教育も含め、定期的に評価し、記録を残すことができるか。

GDPの要求事項って何？ 教育内容をどうすれば良いの？

委託先関係者にも、漏れなく教育するにはどうすれば良いの？



■解決案 ^{*}DP-Cool 乗務員の教育訓練システムの活用
→ 「GDP教育支援サービス」の提供

^{*}DP-Cool：弊社が沖縄を除く全国で展開しているGDP準拠の保冷医薬品共同輸配送サービス

< DP-Cool教育訓練システムを用いたサポート概念図 >

運送会社にとっての課題

- ※GDPの要求事項って何？ 教育内容をどうすれば良いの？
- ※委託先関係者にも、漏れなく教育するにはどうすれば良いの？

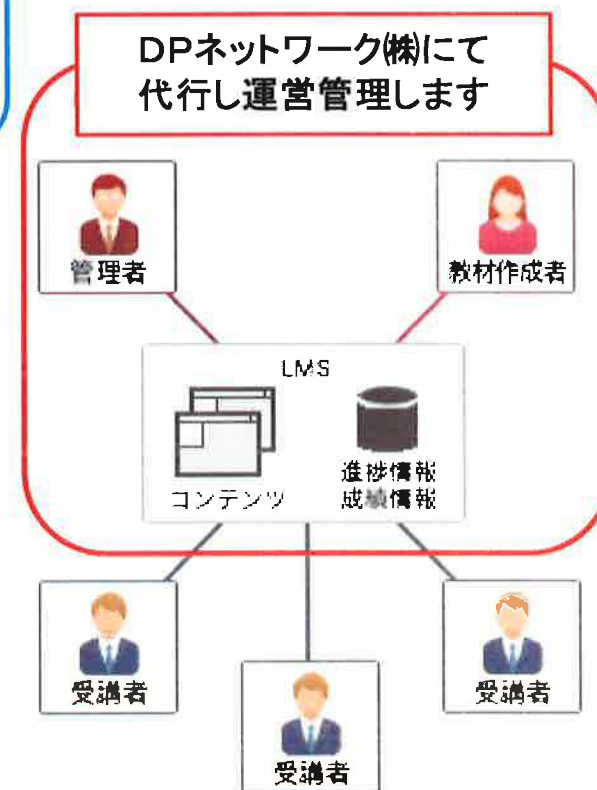


 DP-Cool 教育システムを提供してサポート致します！

特徴① eラーニングによる教育管理

- 双方向機能・自動集計機能を活用
- インターネット接続環境(スマホ、PC)によるタイムリーな教育

特徴② 医薬品輸送品質(GDP)に特化したコンテンツ



LMS:ラーニングマネジメントシステム



<GDP教育支援サービス サポート 概念図>

DPネットワーク 管理運営

課題④ 教育訓練の効果を定期的に評価し記録



履歴管理



課題② GDP教育プログラム
継続的訓練
課題③ 偽造医薬品の混入防止



教材作成
医薬品輸送品質(GDP)に
特化したコンテンツ



インターネット経由で
自宅や外出先から学習

管理者
委託先



乗務員

会社では
空いている時間に学習



管理者
委託先



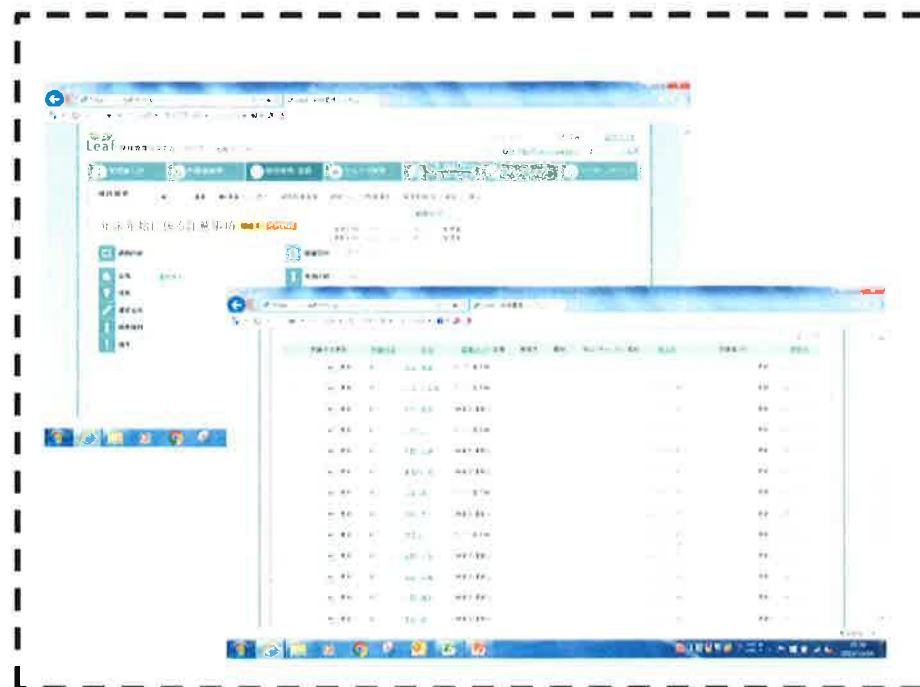
乗務員

課題① 全ての職員は、ガイドラインの要求事項に関する教育訓練を受講

<参考①> DP-Cool教育訓練システム



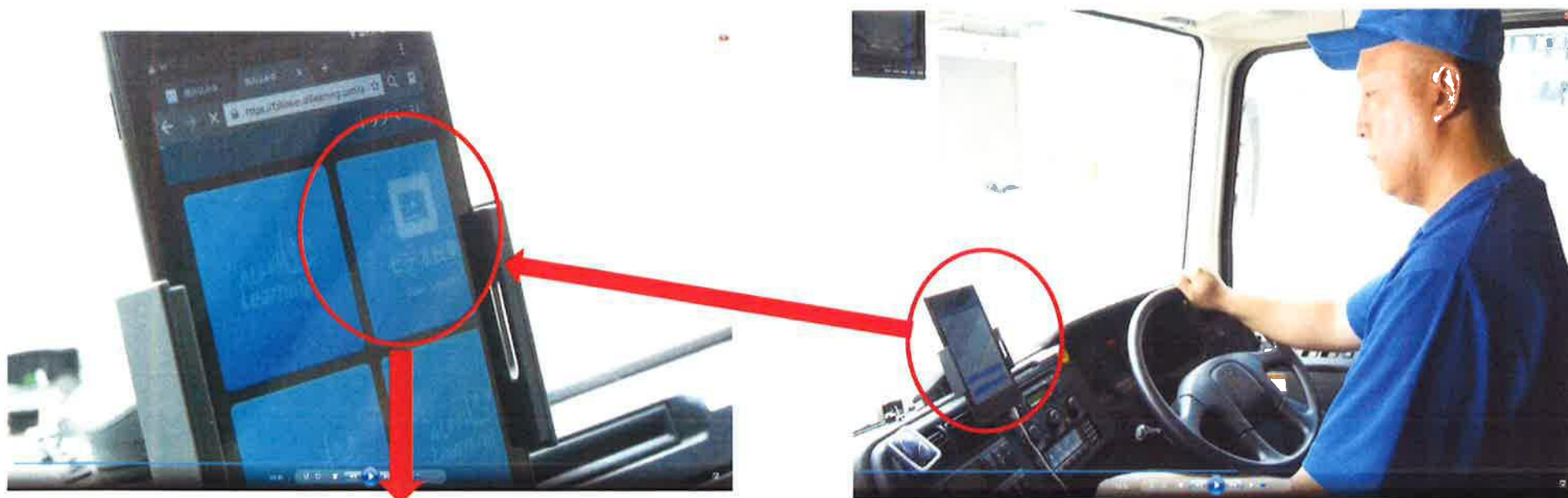
GDP対応教育プログラム



教育訓練・認定システム

1. DP-Cool乗務員に対し、GDP対応教育プログラムによる教育訓練の実施
2. 教育訓練を受けた乗務員に対し理解度テストを実施してDP-Cool乗務員として認定

<参考②> DP-Cool乗務員による出発前の受講風景



インターネットに接続できる環境であれば、
自身のスマホ・PCでも受講可能！

<参考③> DP-Cool乗務員向け教育コンテンツ

No	ジャンル (大)	ジャンル (小)	コンテンツ名称
1	GDPガイドライン	PIC/Sガイドライン全般	GDP (PICSガイド) とは (※動画なし)
2	GDPガイドライン	PIC/Sガイドライン全般	日本版GDPガイドラインについて (※動画なし)
3	GDPガイドライン	PIC/Sガイドライン2.4.3	製品の識別と保管
4	GDPガイドライン	PIC/Sガイドライン2.4.4	毒薬、向精神薬等の取扱い
5	GDPガイドライン	PIC/Sガイドライン2.5	健康管理・衛生管理
6	GDPガイドライン	PIC/Sガイドライン6.4	偽造医薬品の混入防止
7	GDPガイドライン	PIC/Sガイドライン9.1.1	盗難防止とセキュリティー対策
8	GDPガイドライン	PIC/Sガイドライン9.2.4	設備の衛生管理、文書管理
9	GDPガイドライン	PIC/Sガイドライン9	温度管理 (冷気循環の促進)

-
-
-
-

⇒ 約40種類のコンテンツ作成済み(全てのコンテンツに理解度テストが用意されている)

偽造医薬品は私たちの健康に悪影響を及ぼすことがあります。
以下の対策を実施してください。

1. 偽造医薬品の発見

- ◇ 輸送品の個数が多くないか
- ◇ 輸送品が正しいか
- ◇ 輸送品の外装に開封跡や損傷がないか

➡ 異常発見の場合、直ちに責任者へ報告！

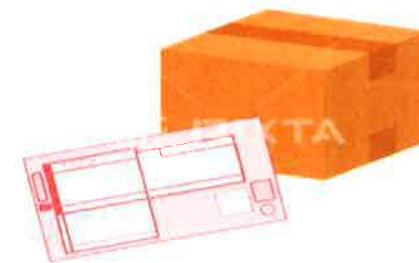


2. 偽造医薬品の混入防止

- ◇ 荷室扉のカギをしっかりと閉める
(※) オートロック仕様でも安心せずに必ず確認！
- ◇ 車両を離れる時間は最小限度にとどめる
- ◇ 積卸場所では不審者の発見につとめる
- ◇ 送り状の住所・施設以外に納品しない



施錠確認
Lock the door



最後に

- 医薬品輸送事業を取り巻く環境は、医薬品の適正流通（GDP）ガイドラインが発出されたことにより、輸送品質要求がより高まっております
- 今回ご紹介した「GDP教育支援サービス」が、GDPガイドラインの国内実装に向けた取り組みの一助となることを切に願っております
- 当社は、今後も医薬品輸送を担う皆様にとって、より使いやすい仕組みを構築してまいります

 DP Network

医薬品輸配送サービス

<http://www.dpn.co.jp>

ご清聴ありがとうございました



 DP Network